

東北農業経済学会 Newsletter ◆ 2022 春号

新潟大会の開催について

2021/22 年度の新潟大会は 8 月 26 日（金）～28 日（日）、オンライン形式で開催されます。詳細については後日お送りする大会案内をご覧ください。

なお、最新情報は学会ホームページに随時掲載していきますので、適宜ご確認ください。

- 8 月 26 日（金） 諸会議
- 8 月 27 日（土） 大会シンポジウム
- 8 月 28 日（日） 個別報告

2021/22 年度

学会賞候補者の推薦について

本学会では、東北農業の発展と農業経済学の発展を期することを目的に、東北農業並びに農業経済学に関する顕著な業績に対し、東北農業経済学会賞を授与しています。2021/22 年度の学会賞候補者の推薦を下記により受け付けます。一般会員からの推薦も受け付けることになっていますので、積極的に推薦して下さるようお願いいたします。

1. 学会賞の種類：学術賞、奨励賞、実践賞
2. 候補者の要件：学会賞受賞者の資格は原則として東北農業経済学会の会員とする。また、実践賞の受賞者は普及指導員、営農指導員、農業者（農業法人を含む）、関連機関職員等東北農業の発展に貢献し得るすぐれた実践を行った者及びそれを記録した者とする。但し、奨励賞の受賞者は原則として 40 歳以下の会員と

する。

3. 学術賞、奨励賞の対象とする研究業績は 2019 年 4 月～2022 年 3 月末日までに刊行されたものとします。
4. 提出書類：
 - ①推薦書（1 部）：学会賞事務局にご連絡いただければ、用紙等をお送りいたします。また、学会ホームページからも入手できます。
 - ②関係資料（9 部、コピー可）：推薦書で参照される著書や論文等の主要な業績
5. 提出先：
学会賞選考委員会事務局
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平 4
農研機構東北農業研究センター 水田輪作研究領域
迫田登稔 あて
TEL 019-643-3483 E-mail: tsakoda@affrc.go.jp
(Cc で安江紘幸 E-mail: yasue555@affrc.go.jp にも送付願います。)
6. **提出期限：2022 年 7 月 15 日（金）**

2022/23 年度研究助成の募集

当学会では、若手研究者の育成を目的として研究助成事業を行っています。この度、2022/23 年度の研究助成を募集します。応募要領は以下のとおりです。

1. 応募資格：助成申請時点で本学会会員である大学院生（オーバードクターを含む）ならびに農業改良普及指導員等
2. 助成額：1 件当たり 10 万円程度、総額 20 万円以内で毎年 2 件程度
3. 応募方法：所定の申請書（事務局にご連絡いただくか学会ホームページ <https://aestohoku.jimdo.com/> からダウンロードして下さい）にご記入の上、下記学

会事務局に提出して下さい。

4. 提出先：

〒980-0845

仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

東北大学大学院農学研究科 資源環境経済学講座気付

東北農業経済学会事務局 あて

TEL：022-757-4214 FAX：022-757-4185

Email：tohoku-agriecon@grp.tohoku.ac.jp

5. **提出期限：2022年7月31日（日）**

※周辺の大学院生や普及指導員の方々にお知らせいただければ幸いです。

東北農業経済学会事務局

TEL：022-757-4214 FAX：022-757-4185

Email：tohoku-agriecon@grp.tohoku.ac.jp

論文投稿のご案内

編集委員会では、多くの会員の皆さんからの論文投稿をお待ちしています。原稿は和文・英文どちらでも結構です。学会ホームページからダウンロードできる「論文投稿用テンプレート」を基に論文を作成し、論文投稿用メールアドレスに投稿票とともに送ってください。

論文投稿用メールアドレス：

submission_jrse@grp.tohoku.ac.jp

詳細については学会ホームページの「会則・規程」の『農村経済研究』投稿規程をご覧ください。論文投稿に関する問い合わせ先は以下の通りです。

東北農業経済学会『農村経済研究』

編集担当理事 平口 嘉典 あて

女子栄養大学 食料・地域経済学研究室

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田3丁目9-2 1

TEL/FAX 049-282-4782

E-mail hiraguti@eiyo.ac.jp

科研費への積極的応募を！

2022年3月27日に開催された農業経済学関連学会協議会において科研費の応募・採択状況が議論されました。別紙資料に示すとおり、近年、農業経済学関連の応募数は減少傾向にあります。この傾向が続くと、他分野との合同審査や、審査区分の見直しなどが想定され、採択されにくい状況になりかねません。協議会では各学会で応募数を増やすよう会員に働きかけを行うことが確認されました。

つきましては本学会の会員の皆様におかれましても、科研費への積極的な応募にご協力をお願いします。

会費納入・住所変更など

会費を滞納されていませんか？滞納が続きますと、会誌の送付を停止させていただくことになりますのでご注意ください。納入は随時受け付けておりますのでお支払い願います。振込金額等のお問合せは下記学会事務局までお願いします。

なお、2022/23年度（2022年9月～23年8月）会費の請求書及び払込用紙は11月頃にお届けする予定です。よろしく願います。

また、異動や卒業・修了等により、住所や所属先等が変更になりましたら、学会事務局あてご連絡下さるようお願いいたします。

評議員等の異動

評議員・顧問の一部に異動がありましたのでお知らせします。最新の役員一覧を最終ページに掲載しておりますので御覧ください。

編集後記

◆対面形式の研究大会を開催する学会も出てきているようです。新潟大会はオンラインですが、次年度は対面が可能かもしれません。多数のご参加をお待ちします。

（次号2022年秋号は10月発行予定です）

東北農業経済学会 理事・監事

2020年11月21日総会承認 任期：2020年11月21日～2022年8月31日

役職	選出枠	担当	常務理事	県担当	氏名	所属
理事	宮城	会長（研究助成担当・事務局担当兼務）	○		伊藤 房雄	東北大学
理事	秋田	副会長（学会誌担当）	○	○	鶴川 洋樹	秋田県立大学
理事	宮城	副会長（企画担当）	○	○	角田 毅	東北大学
理事	農研	副会長（学会賞担当）	○		迫田 登稔	東北農業研究センター
理事	秋田	庶務担当	○		上田 賢悦	秋田県立大学
理事	会長指名	学会誌編集担当	○		平口 嘉典	女子栄養大学
理事	会長指名	庶務担当	○		中村 勝則	秋田県立大学
理事	会長指名	電子ジャーナル担当			吉仲 怜	弘前大学
理事	会長指名	学会賞事務担当			安江 紘幸	東北農業研究センター
理事	会長指名	広報・Web管理担当			高山 太輔	福島大学
理事	山形	学会誌編集事務担当			藤科 智海	山形大学
理事	青森			○	石塚 哉史	弘前大学
理事	青森				泉谷 眞実	弘前大学
理事	岩手			○	新田 義修	岩手県立大学
理事	岩手				前山 薫	岩手県農業研究センター
理事	宮城				大和田 祥代	宮城県農政部仙台農業改良普及センター
理事	山形			○	須藤 英弥	山形県村山総合支庁産業経済部
理事	福島			○	荒井 聡	福島大学
理事	福島				新妻 俊栄	福島県農業総合センター
理事	新潟			○	伊藤 亮司	新潟大学
理事	新潟				斎藤 順	新潟食料農業大学
理事	農研				笹原 和哉	東北農業研究センター
理事	域外				宮入 隆	北海学園大学
理事	域外				福田 竜一	農林水産政策研究所
理事	域外				藤井 吉隆	愛知大学
理事	域外				椿 真一	愛媛大学大学院
監事					菊地 敬子	宮城県農政部仙台農業改良普及センター
監事					柘植 徳雄	元東北大学
評議員	青森				須藤 充	青森県産業技術センター農林総合研究所
評議員	青森				(調整中)	青森県農協中央会
評議員	青森				成田 澄人	青森県農林水産部
評議員	岩手				前山 薫	岩手県農業研究センター (理事と兼務)
評議員	岩手				羽柴 郁夫	岩手県農協中央会
評議員	岩手				村上 勝郎	岩手県農林水産部
評議員	宮城				高橋 慎	宮城県農協中央会
評議員	宮城				常陸 孝一	宮城県農政部
評議員	宮城				林田 啓	農林水産省東北農政局
評議員	秋田				近藤 悦応	秋田県農協中央会
評議員	秋田				本藤 昌泰	秋田県農林水産部
評議員	山形				大武 義孝	山形県農協中央会
評議員	山形				丸子 武志	山形県農業総合研究センター
評議員	山形				西村 満	山形県農林水産部
評議員	福島				橋本 正典	福島県農協中央会
評議員	福島				根本 文宏	福島県農業総合センター
評議員	福島				二宮 信明	福島県農林水産部
評議員	新潟				(調整中)	
評議員	新潟				(調整中)	新潟県農協中央会
顧問					坂本 修	農林水産省東北農政局